

ご挨拶 および 演題募集のお願い

第 65 回東京心エコー図研究会の当番幹事を拝命しております東京医科歯科大学循環器内科の有馬 秀紀です。

私が中村憲司先生よりお誘いいただき、東京心エコー図研究会に参加してから数年が経ちました。循環器内科が“細分化”されていく昨今において、東京心エコー図研究会は、「心臓～循環器全体を俯瞰して捉えること」の大切さを実感する、自分にとっては何よりも大切な会となっております。そして、日々の診療や検査において、人に聞けない疑問点などを忌憚なく聞ける大切な会でもあります。

今回は特別講演に、東京医科歯科大学の心臓血管外科・荒井教授による『Functional MR ～ 本当に MVR でいいのか？』を予定しております。Functional MR は MVR でも予後が変わりがないかもしれない、というやや疑問が残る可能性が示される中、当分野の第一人者である荒井教授に、Functional MR への外科的治療の変遷と展望、そして我々がどう関与していけるのか、をお話しいただく予定です。

症例検討は通常通り、4 演題を予定しております。症例検討時には荒井教授もおおいでいただく予定です。日々悩んだ症例や、広く意見を求めたい症例などがあれば、みんなで discussion したいと考えております。演題応募の際には、以下のメールでお願いします。

endai@tokyo-echocardiography.com

皆様のご応募を宜しくお願い申し上げます。

有馬秀紀 拝
東京医科歯科大学循環器内科